

1

解答解説のページへ

k は $k > 0$, $k \neq 1$ をみたし, θ は $0 < \theta < \frac{\pi}{6}$ をみたす実数とする。次の問いに答えよ。

- (1) 座標平面上で, 2 定点 $A(0, 1)$, $B(\cos \theta, \sin \theta)$ からの距離の比が $1 : k$ であるような点の軌跡は円になることを示し, その中心 (X, Y) および半径 r を k と θ を用いて表せ。
- (2) θ は固定したままで, k のみを与えられた範囲で動かすとき, (X, Y) のえがく軌跡を求めよ。
- (3) k, θ を与えられた範囲でともに動かすとき, (X, Y) の存在する領域を図示せよ。

2

解答解説のページへ

- 行列 A を $A = \begin{pmatrix} 2 & 1 \\ 0 & 3 \end{pmatrix}$ で与える。実数 x, y と自然数 $n = 1, 2, 3, \dots$ に対して、 x_n, y_n を $\begin{pmatrix} x_n \\ y_n \end{pmatrix} = A^n \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$ により定める。ただし、 A^n は A の n 個の積である。
- (1) $A^n = \begin{pmatrix} 2^n & 3^n - 2^n \\ 0 & 3^n \end{pmatrix}$ であることを示せ。
- (2) $0 < x < 1, 0 < y < 1$ の範囲で、 $x_n - x$ と $y_n - y$ がともに整数となるような x, y の組 (x, y) の個数を求めよ。

3

解答解説のページへ

$0 < h < 1$ とする。 xy 平面上で、曲線 $y = e^{-x^2}$ と直線 $y = h$ とで囲まれた図形を、 y 軸の周りに 1 回転してできる立体の体積を $V(h)$ とする。次の問いに答えよ。

- (1) $V(h)$ を求めよ。
- (2) 自然数 $n = 1, 2, 3, \dots$ に対し、 $2^n > \frac{n(n+1)}{2}$ が成立することを示せ。
- (3) $h = 2^{-n}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) とするとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} V(2^{-n})$ を求めよ。

4

解答解説のページへ

次の問いに答えよ。

- (1) $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ に対し、不等式 $\sin \theta < \theta < \tan \theta$ が成立することを示せ。
- (2) 正の実数 x と自然数 $n = 1, 2, 3, \dots$ に対し、複素数 $1 + \frac{x}{n}i$ の偏角を θ_n ($0 < \theta_n < 2\pi$) とおくと、 $\lim_{n \rightarrow \infty} n\theta_n$ を求めよ。
- (3) (2) で与えた複素数の n 乗 $\left(1 + \frac{x}{n}i\right)^n$ の実部を a_n とおくと、 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$ を求めよ。